



2013-2014 年度

国際ロータリー会長 / ロンド・バートン  
2690地区ガバナー / 森本 信一

会長 / 飯塚 大幸 副会長 / 内田 節夫  
幹事 / 佐々木哲也 会計 / 石原 輝男

平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町2280-1 平田商工会議所2F  
TEL: 0853-63-3232 / FAX: 63-5365 / IP: 050-5204-5816  
URL: <http://hirata-rotary.jp/> Mail: [office@hirata-rotary.jp](mailto:office@hirata-rotary.jp)

9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝祭日 休局)

例会プログラム

例会日	卓話者	演題
3月20日	会員 小松 博幸	新入会員スピーチ
3月27日	休会	
4月3日	40周年実行委員会	クラブ協議会
4月5日	40周年実行委員会	40周年記念式典・講演・祝賀会

出席報告

会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前回補正出席率
43	29	14 (4)	74.36 %	89.74 %

欠席者

河原 / 恒松 / 園山 / 大谷 / 小汀 / 土江 / 来間 / 杉原 / 石原俊  
大島治(山根 / 牧野 / 木村 / 田中久)

来訪者

なし

メイクアップ

3/17 持田稔(出雲中央)

次回例会受付当番

(4月5日) 持田祐輔 / 河原治子 / 原 孝士

(4月17日) 高砂明弘 / 原 泰久 / 堀江卓男

近隣クラブ例会情報 (メイクアップを考えましょう)

月	出雲中央	4/7	3/31(休)	松江南
火	出雲			松江しんじ湖 4/8
水	大社			松江 4/30(休)
木				松江東
金	出雲南			

会長挨拶

「他クラブの会長挨拶」

40周年もいよいよです。大島実行委員長と近隣クラブへの挨拶行脚も終わりました。他クラブ訪問で気づくことはたくさんありますが、その一つが「会長挨拶」です。基本的に、近隣他クラブの会長挨拶は長いです。平田クラブはずいぶん短いことに気がつきます。本日は、出雲南クラブから水谷校長先生がお見えですが、南クラブの打田会長さんかなり長い話をされます。内容はご自身の職業(耳鼻咽喉科医)を生かした専門的なものであり(たまたまPM2.5)、非常に聞き応えのあるものでした。中央クラブの伊藤会長(歯科医)も非常に長く、私は例会の卓話に移行しているのかと勘違いしたくらい充実したものでした。それぞれ前晩にはかなりの準備をしているのだと推察します。出雲クラブの永島会長は標準的だがやや長め。大社クラブの手銭会長は、平田クラブに似ており短い。大体、平田と大社は短い。平田でちょっと長くなるとヤジが気になる雰囲気にもめげず、頑張りたと思いました。

さて、お彼岸です。彼岸は云うまでもなく昼夜の時間が均等でバランスがとれた調和を表しており、古来、日本では「先祖に感謝し、修養して精神を浄める」という大切な時期になっています。言語はインドの「向こう岸(彼岸=波羅蜜多)」から来ており、「理想に向かって渡り渡る」という意味があります。

40周年の記念式典(4月5日)も間近になりました。素晴らしい式典になりますよう、理想に向かって全員で力を合わせてまいりましょう。

幹事報告

1. 本日山口弥会員の入会式を行います。

委員会報告

クラブ広報委員会 : 「ロータリーの友」3月号の紹介

出席・親睦委員会 : 3月の会員誕生・伴侶誕生・結婚記念祝

入会式

山口 弥 会員 S 42.3.30 生  
山口建設株式会社 代表取締役  
職業分類 : 舗装工事業  
推薦者 : 榎野良文・持田稔樹  
所属委員会 : 出席親睦委員会



次年度幹事報告

次年度委員長の発表

地区協議会のご案内

日時 4/13(日) 受付 10:45 ~

本会議 11:15 ~ 15:30

会場 グラントウ

出席義務の方ご出席下さい

次期会長 次期幹事

次期新世代奉仕委員長 次期ロータリー財団委員長

次期クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕委員長の内から2名

スマイル

水谷(出雲南) (本日はお邪魔致します。創立40周年おめでとうござ  
います。平田RC様の今後益々のご発展をお祈り致します。)

黒田・内田・田中浩・持田稔・堀江・持田祐・土江

(山口弥様の入会を祝して)

高砂・清原 (山口弥会員入会おめでとうございます。)

小松会員のスピーチ楽しみにしています。)

飯塚大 (山口弥氏の入会を心より喜び大歓迎いたします。水谷先生  
ようこそいらっしゃいました。いつもお世話になっております。  
小松会員スピーチ楽しみにしております。)

佐々木 (出雲南 RC 水谷様、ようこそ平田 RC へおこし下さいました。  
山口弥会員、入会ありがとうございます。小松会員、スピーチ  
よろしく願います。)

大島卓 (山口弥会員の入会を誰よりも喜んでおります。永いロータリー  
人生を頑張って下さい。水谷校長先生ようこそ。)

榎野 (山口弥様の入会を喜んで。出雲南 RC 水谷様のご来訪  
を歓迎して。)

石原輝 (故 山口元会員のご息の入会を祝して。)

加藤昇 (山口さん入会おめでとうございます。今後一緒にやりましょう。  
水谷先生ようこそいらっしゃいました。毎度もいろいろお世話に  
なっています。)

遠藤 (ようやくの山口社長のご入会を祝します。)

小松 (水谷校長、ようこそお越し下さいました。山口さんこれからも  
宜しくお願いします。)

釜屋 (早退致します。)

## スピーチ・例会行事

### 新入会員スピーチ 小松博幸会員

本日は自分の紹介と合銀平田支店の成り立ちについてお話をさせていただきます。



1960年8月出雲市大津町で生まれましたが、父の転勤に伴い、2歳で大阪の池田市へ転居。小学校は松江市、小体連の100m走で4年生1位。部活はサッカー。中学も松江市で、3年の3学期には飯塚館長様と同級生でした。部活はサッカー。高校は出雲高校、やはり部活はサッカー。

中央大学商学部に入學し、ユースホステル研究会に所属しました。夏場は、ただで食事と寝泊りが出来るので1か月位奥能登、宇出津のユースホステルでヘルパー活動もしました。大学は違いましたが妻と知り合ったのはユースホステル研究会でいまだに一緒に寝泊りしております。

卒業後は合銀に持前のしゃべりで無事入行し、現在勤続30年になります。では、合銀平田支店の成り立ちについてお話いたします。

M30.12.10 平田銀行本店として、現在地に開設。支店として杵築支店(現大社支店)を持つ

T 8.11. 1 松江銀行と合併により松江銀行平田支店

S16. 7. 1 松江銀行と米子銀行の合併により山陰合同銀行が誕生。平田支店となる

S53.11.20 店舗新築

次に金融業の動向として

M5.「国立銀行条例」制定、紙幣発行の特権を持ち、全国で153行が設立、島根県では、津和野に第五十三国立銀行、松江に第七十九国立銀行がM11年に設立

M15.「日本銀行条例」公布。日銀開業、以後銀行設立相次ぐ

S2.「銀行法」施行

S16.松江銀行と米子銀行合併、山陰合同銀行誕生

資産規模3;1

数字のついた銀行は、国立銀行の名残

ちなみに第一国立銀行は、今のみずほ銀行

ご静聴ありがとうございました。